

ふれあい

No.95

2025.1.15 発行

社会福祉法人 池上長寿園 羽田・糺谷事業部門
特別養護老人ホーム羽田
羽田高齢者在宅サービスセンター
大田区地域包括支援センター羽田



社会福祉法人

池上長寿園

IKEGAMI CHOJUEN



羽田糺谷事業部門
統括事業所長 千葉 真由子

新年、明けましておめでとうございます。今年は60年に一度の乙巳一発展の年と言われています。私たち羽田事業部門も、職員一同地域の皆様、ご家族・ご利用者の皆様と共に2025年を歩んでいきたいと決意を新たにしております。

さて、私事ですが、大晦日は、久しぶりに紅白歌合戦をしっかりと見ることができました。ついこの間のヒット曲と思っていたのに、流行ったのは30年も前で、若い世代にはもつ懐メロなのだとなつつき、不思議な気持ちになりました。その時代に思いを馳せながら、言い古された故事ではありますが、「温故知新」をテーマに、それぞれの歴史や大切にしていることに寄り添う人間でありたいと思う年の暮れでした。改めまして、この一年も何卒よろしくお願い申し上げます。

園芸活動

秋、丹精込めて庭で育てたサツマ芋を収穫。大きく育ったサツマ芋を蒸かして、みんなで「おいしいね」と笑顔でいただきました。



今年のサツマ芋の出来は上々で、そのうえ大豊作。昨年と比べ、大きく育て甘くてホクホク。職員からも「これは、売れるー」と声上がるほどでした(笑)



中村天祖神社へ初詣

一月四日(土)〜八日(水)近くの中村天祖神社へ恒例の初詣へ行きました。今年一年の健康と安全を祈願しました。



参拝は、五名一組となって神社へ向かいます。

年明けは気温も暖かく、穏やかな日が続いていましたが、それでも冬の寒さは厳しい。お正月らしい澄んだ空の下で、ご利用者様一人一人お社(やしろ)の前で手を合わせ真剣にお参りされていました。



新年早々、インフルエンザ流行などのニュースが話題になっていますが、皆様には今年一年元気にデイサービスへ通っていただきたいと思います。職員一同、切に願っております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。
 本年も引き続きご利用者おひとりのおひとりに寄り添う介護の実践に向け取り組んでまいりたいと思います。

今年度、施設の要望に沿い、家族会よりお正月のお花や入浴剤等を頂戴いたしました。感謝申し上げます。ご利用者の皆様にはお正月という「季節」や入浴剤での「香り」をお楽しみいただき笑顔が溢れる一年のスタートにしたいと考えております。
 施設長 岩月 里織



もちつき行事

一年の締めくくりにして、みんなで力を合わせてお餅をつきました。「ヨイショ！ ヨイショ！」と交代で杵をもって、しっかりと餅をつきあげることができました。



令和7年も良い年になりそうです。

最高齢も頑張ります！



おいしいお餅になあれ！

新年会

新年会では、1階ロビーにて職員手作りの神社で初詣を行い、おみくじを引きました。



元日の午前と午後に分け、近くの中村天祖神社にも初詣へ。



お屠蘇やお節料理も楽しみました。



赤飯、鮭の幽庵焼き、紅白なます、伊達巻、黒豆、ねりきり、等



職員の紹介

11月より特養糀谷から羽田へ異動になりました。羽田には特養たまがわで一緒に働いていた方がたくさんおり、安心して仕事に取り組んでいます



4階介護リーダー 吉原 北斗

明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年中は、地域包括支援センター羽田並びにシニアステーション羽田のさまざまな事業の推進にあたり深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜わり、心よりの感謝申し上げます。

萩中・羽田・羽田旭町・本羽田の皆さまが住み慣れた街で安心して暮らしていけるように、地域包括支援センター羽田並びにシニアステーション羽田の職員一同、「羽田地域の福祉・保健の拠点」として、住民の皆さま、各関係機関の方々への丁寧な相談対応、情報提供、正確な情報発信、地域ニーズを踏まえた講座やイベントの開催などに尽力していきたいと考えております。

この1年が、皆さまにとって明るく、幸多い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

本年もよろしくお願いいたします。

大田区地域包括支援センター羽田・シニアステーション羽田

山倉 啓和

2024年の主な取り組み

年始の羽田神社の様子



羽田地区5町会合同防災訓練に参加



認知症講座つながるで歩行機能測定を実施



シニアステーション羽田で実施した敬老イベントの二コマ



認知症講座つながるで、ヒヤリングフレイルについて実施



都南小学校のサマースクールで福祉用具体験会を実施



特養羽田家族会便り

明けましておめでとうございます。家族会の藤城です。

日本被団協【日本原水爆被害者団体協議会】が2024ノーベル平和賞を受賞しました。組織的な原水爆禁止署名運動から始まり、日本被団協に成長していったのですが、その切っ掛けはヒッキー水爆実験（1954年3月1日）にいち早く反応し、4月から杉並区から始まりました。地域の組織力を見習いたいですね。



令和7年1月15日発行

羽田事業部門 地域貢献委員会